

有竹修（一 ありたけ）政治評論家。明治二十五年五月一日大阪生れ、昭和五十年歿（一九〇一七五）。俳號秋耳。大正十五年慶應義塾大學經濟學部卒。朝日新聞社入社、のち論說委員、時事新報社會務歴任。

著書『元帥山本五十六傳』（朝日新聞社編、昭和十八年七月、二十五日朝日新聞社）、『新關東京日記』（昭和二十九年十一月十日關東史蹟會）、『岡田啓介』（昭和二十一年十月十七日岡田大將記録編纂会編刊）、『昭和の宰相』（昭和四十一年四月、千九百朝日新聞社）、『野村秀雄』（昭和四十一年六月、千九百野村秀雄傳記刊行會）、『近代政治家伝―日本を築いた人びと』（戸川猪佐武・中上雄共著、昭和四十六年十月十五日永田書房）等。